

幸せ長寿課 予算書P268 金額7,848千円

目的

在宅高齢者の見守り体制強化及び要支援・要介護状態にならないための予防支援を行う。

内容

高齢者が安心して在宅で暮らすための予防型緊急通報サービスの提供をする。

1 基本となるサービス

(1)緊急通報システム (2)お元気コール (3)かけつけサービス (4)健康・介護相談

※その他利用者の希望(利用者負担)により「携帯型緊急通報システム」「火災通報システム」「見守り通報システム」「安心入浴システム」などの利用が可能。

2 拡充内容

安否確認として安全性、緊急性が高い「高齢者見守りサポート事業」へ、「愛の定期便事業」利用者、「生活支援配食サービス事業」利用者を行き移することで、安否確認を必要とする方が安心して生活できる環境を整備する。

3 国の地域支援事業交付金の活用による市の財政負担

(通常分)3,360千円+(拡充分)4,488千円=7,848千円

7,848千円×19.25%(市負担割合)=1,511千円